

日本骨髄バンクの現状（2002年5月末）詳細は別添一覧を参照下さい。

	前月	当月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,534	1,578	153,469	189,415
患者登録者数	135	188	1,755	12,441
骨髄移植例数	71	63	-	4,076

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

① 4月の登録会。月間ドナー登録者数19カ月連続前年同月上回る

4月のドナー登録者数は1578人で、取消者数は466人、実質増加数は1112人という実績でした。登録会は37回実施され(うち献血併行型30回)、合計564人の方にご登録をいただきました。都道府県別の登録会の開催数は、沖縄8回、兵庫7回、東京3回、新潟、岐阜、福岡、鹿児島、福島2回、岡山、埼玉、宮城、三重、山口、秋田、福井、京都、栃木が1回でした。

② 厚生労働省、造血幹細胞移植委員会を設置。推進のための審議に期待

厚生労働省は、医療技術の進歩や医学的知見の蓄積などによる状況の変化をふまえ、骨髄移植、さい帯血移植、末梢血幹細胞移植など多様化する造血幹細胞移植の推進を図るため、本年3月、厚生科学審議会疾病対策部会に「造血幹細胞移植委員会」(委員長：齋藤英彦国立名古屋病院院長)を設置しました。委員には医療関係者、法律家、マスコミ関係者など、各分野からの有識者16人が委嘱され、今後1年にわたり、従来の取り組みの評価を行ったうえで、ドナー登録者数の目標達成の困難さや関係団体が財政的に逼迫するなどの問題への対応や対策について審議していきます。3月19日の第1回委員会では 安全性の確保について 実施体制について 財源について その他の検討項目が示されました。4月には2回の委員会が開催され、骨髄バンク、さい帯血バンクネットワークの事業運営状況について、当財団をはじめ関係機関、団体代表からの事情説明が行われました。また、東京さい帯血バンクや当財団の現地視察も行われました。当財団では造血幹細胞移植の進展と実施体制の充実のため、新たな課題、施策等についても積極的に意見具申する予定です。

③ hideメモリアルディ。4周忌に「ヒデミュージアム」で追悼イベント

4年前に急逝した「X JAPAN」のメンバー、hideさんの命日にあたる5月2日(火)、「hideミュージアム」(神奈川県横須賀市)で「メモリアルデー」の追悼イベントが開かれました。この日だけ限定の未公開の衣装なども展示され、会場は多くの人で賑わいました。hideさんは、先天性代謝異常の病を抱えていた貴志真由子さんとの交流をきっかけに、1996年8月に骨髄ドナー登録。「言葉じゃうまく言えないから、行動するだけ」というhideさんの言葉は若い世代の共感を呼び、ドナー登録者の増加につながりました。場内に設けられた骨髄バンクのブースでは、真由子さんが作った小物やhideさんのご両親が作られたバスタオルが販売され、売上の一部が当財団に寄付されました。

④ 「全国骨髄バンクボランティアの集いin仙台」が開催されます

5月18日(土)、仙台市福祉プラザ・2階ふれあいホールで「2002全国骨髄バンクボランティアの集いin仙台」が開催されます。当日は記念式典、「アフリカの飢餓とエイズ～それでも子供たちの笑顔は明るい」と題した医師・沼崎義夫氏の講演、トークショーなどが予定されています。翌19日(日)には同会場・1階プラザホールにおいて、全国骨髄バンク推進連絡協議会の2002年度通常総会、代表者会議が開催されます。

⑤ 中央事務局および関東事務局、5月7日より下記に移転しました

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目19番地 廣瀬第2ビル 7階
電話 03-5280-8111(代表) FAX 03-5280-0002(代表)
患者問い合わせ窓口 03-3296-8699(フリーダイヤルは変更ありません。部署ごとの直通回線については個別にお問い合わせください。

⑥ 早期目標コーディネート導入から8カ月。確実に定着、顕著な短縮効果

コーディネート期間短縮施策のひとつとして、昨年9月より「早期目標コーディネート」を導入しました。ドナー選定日～移植日の平均所要期間：約62日と、当初の目標(60日)をほぼ達成しました。導入以来これまで、ドナーの方や、採取施設をはじめとする関係機関の皆様から、多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。なお、ドナー選定日～移植日が50日以内の特に短い事例が24件(早期全体の約18%)ありました。「ドナー選定日～採取/移植日までの日数(早期と通常と比較)」のグラフ http://www.jmdp.or.jp/m_report4.html/#6

7 当財団各種委員会、今後の開催予定。基本的に公開、傍聴可能です

当財団では今年度より、委員会規程等の改正により各種委員会を基本的に公開とすることにしました。ただし、情報管理上問題のある事項を審議する場合は非公開となります。傍聴をご希望の方は事前に財団事務局までお問い合わせいただき、お申込みくださいますようお願いいたします。

各委員会開催日程 http://www.jmdp.or.jp/m_report4.html/#7

8 ドナーズネット(<http://www.donorsnet.net>)更新停止のお知らせ

骨髄バンクのキャンペーンサイト「ドナーズネット」は、特別キャンペーン期間を終了するのに伴い、コンテンツの更新を不定期とすることになりました。ドナーズネットは昨年7月、厚生労働省からの政府補助金によって運営を開始、これまで約120万のページビューがあり、約3千人の方々からパンフレットの請求がありました。なおドナーズネットのサイトは、当面、これまでのURLでご覧いただけます。

国際協力事業の状況()、HLA照合サービス状況期間

日本 米国	
米国 日本	
日本 台湾	
台湾 日本	
日本 韓国	
韓国 日本	
その他の国 日本	